



玄海トレジャーハンティング



活動内容	「玄海の家」の松林に配置された番人(引率者)と勝負をしてアイテムを手に入れ、集めたアイテムを使って宝を見つける活動です。広大な松林の中から宝の場所に行くまでは地図を見る力、方位磁針を使う力、問題を解く力、話し合う力が必要になります。
------	--

対象	必要時間	活動人数	活動形態			
小学校4年生以上	2～3時間	制限なし	グループ(4～6名)			
活動場所	必要引率者	活動適正期間	自然・感性	◎	創意工夫	○
「玄海の家」周辺	スタート・ゴール係 番人(アイテム)係、巡視	通年	主体・計画	○	協調・協働	◎
			粘り強さ	○	人間関係	◎

活 動 の 流 れ		利用団体	「玄海の家」職員
	事前	【打合】	【打合】
		グループ数、指導者用マップの数、集合場所、参加人数、活動内容の確認	
	活動	【準備】宝(宝箱)を指定の場所に設置 番人(引率者)を配置	【準備】バインダー、 マップ等をグループ数分準備
		【集合】活動場所 ①活動の説明 ②マップを見ながらアイテムの番人を見つける ③番人と勝負(課題ゲーム)をし、アイテムを手に入れる ④アイテムをすべて集め、宝を見つける ⑤集合場所へ集まり、活動終了 ※要望があれば集合時間・場所を放送する	【指導】活動上の指導を行う ・バインダー、マップ等を配布 ・説明及び諸注意
		【解散】研修生は引率者の指示に従う	
	事後	【片付】貸出物品の返却	【片付】返却物品の受け取り

引率者の役割	・スタート・ゴール係として「玄海の家」に待機 ・各アイテムの番人として、指定された場所につく ・子どもたちの活動を巡視
活動の留意点	・明るいうちに活動場所の事前踏査を実施 ・できるだけ長袖、長ズボンで活動(ハチ対策およびケガの防止) ・熱中症防止のため、帽子を着用し、水分補給をこまめにする
「玄海の家」で準備できるもの	マップ、バインダー、宝箱、アイテム(宝の地図、暗号書、方位磁針) ※宝箱のサイズ縦12cm横19cm高さ11cm
利用団体で準備するもの	筆記用具、帽子、水筒、タオル、雨具、時計、救急医薬品 宝箱の中身(その後の活動で役立つものやおやつ等)